

## 平成20年度有害紫外線モニタリングネットワーク担当者会議

### 「現場からの声」

- 1 測定局：岡山県岡山市（岡山県環境保健センター）  
代表者：岡山県環境保健センター所長 小倉肇
- 2 担当者：岡山県環境保健センター企画情報室 技師 中村隆三
- 3 測定状況、データを何に使っているか。
  - 測定状況
    - ・測定自体は特に問題ない。
    - ・測定機器の校正について問題のないようなシステムをお願いしたい。
    - ・朝露により、UV計のガラスドームの外側がくもっている時があったが、測定値には影響があるのでしょうか？他局での状況や対処方法があれば教えて欲しい。
  - データの使用状況
    - ・年間測定データ及び、毎月ごとの最も強い時間の紫外線強度をグラフ化しホームページに掲載している。
    - ・データ解析は実施していない。
    - ・環境学習出前講座等で測定データを使って、紫外線の強い時期の対策などについて普及啓発している。また、オゾン層破壊と紫外線との関係についても講義している。（小学生を対象にする時には、紫外線で色が変わる絵の具や、UVウォッチ（紫外線簡易測定器）を使っている。）